

Severe Respiratory Insufficiency Questionnaire

SRI

重度呼吸不全の全般的状態に関する質問票

評価

値の比較ができるように、質問項目にデータを入力する際には、以下の基準で数値1～5を入力してください。

全く該当しない	=>	1
あまり該当しない	=>	2
どちらでもない	=>	3
かなり該当する	=>	4
完全に該当する	=>	5

この値に従って、以下の項目が記録されるため、値が大きいほど、構成上、有利と見なされます。

元の値		記録される値	記録する項目 :
1	→	5	1, 2, 4, 5, 6, 8, 11, 12, 13, 14,
2	→	4	15, 16, 17, 19, 21, 22, 23, 24,
3	→	3	25, 26, 28, 29, 30, 31, 34, 35,
4	→	2	38, 39, 40, 42, 43, 45, 46, 47,
5	→	1	48;

第2段階では、スケールが算出されます。最低半分の項目に回答があれば、平均値が出ます。以下の変換により、スケール値の元の値が0～100に変換されます。

呼吸に関連する愁訴

$$SRI - RC = \frac{\text{平均値 } [2,5,12,19,22,24,25,29] - 1}{4} \cdot 100$$

具体的機能

$$SRI - PF = \frac{\text{平均値 } [1,16,32,33,41,45] - 1}{4} \cdot 100$$

随伴症状および睡眠

$$SRI - AS = \frac{\text{平均値 } [6,9,11,14,17,18,42] - 1}{4} \cdot 100$$

社会関係

$$SRI - SR = \frac{\text{平均値 } [7,10,21,27,43,46] - 1}{4} \cdot 100$$

不安感

$$SRI - AX = \frac{\text{平均値 } [8,13,26,28,39] - 1}{4} \cdot 100$$

心理的満足感

$$SRI - WB = \frac{\text{平均値 } [4,20,30,34,36,38,40,44,49] - 1}{4} \cdot 100$$

社会的機能

$$SRI - SF = \frac{\text{平均値 } [3,15,23,31,35,37,47,48] - 1}{4} \cdot 100$$

総スコア (**SRI-SS** = 総スカラ) は、スカラ値 (SRI-RC, SRI-PF, SRI-AS, SRI-SR, SRI-AX, SRI-WB, SRI-SF) の平均値から求められます。1つのスカラの値が欠如している場合は、計算は行いません。評価の際には、値が大きければ、生活の質が高いことを、値が小さければ、生活の質が低いことを意味します。